

「みのりや」は 子供たちの笑顔が 「大好き」です。



「みのりや」では、お弁当1つごとに1円を
NPO法人 TABLE FOR TWOを通じて
アフリカの子供たちに「学校給食」として提供しています。
学校給食は、飢餓に苦しむ子供たちの空腹を満たすだけでなく、
小学校への就学率と学業成績の向上にもつながり、
「飢餓や貧困から抜けだす」ための
良い循環を生み出すことが期待されています。

TABLE FOR TWO

<http://jp.tablefor2.org/>

【NPO法人 TABLE FOR TWO International】

2007年10月に設立

先進国の生活習慣病などと、開発途上国の飢餓問題の
同時解決を目指す、日本発の社会貢献運動を実施しています。

日本で始まった活動は海を越え、
アメリカ、イギリス、スイスなど11ヶ国に広がっています。



TABLE FOR TWO

～20円で世界をチェンジ!～

アフリカの子供達と分かち合うヘルシーな食事

「忙しい毎日。なかなか健康的な食事をとることができない」なんてことはありませんか？

みのりやのお弁当を食べることで

「自身の**キレイ**と**健康**、そして**社会貢献**が**同時**にできるプログラムです。」

■TABLE FOR TWOとは

～ふたりの食卓～という意味です。

先進国の参加者自身と開発途上国の子供が、時間と空間を超えて二人がひとつのテーブルを囲んでいるイメージからこの名前が付けられました。

栄養不良・飢餓の人口が約10億人。一方、食べ過ぎが原因で肥満・メタボに苦しむ人が10億人、という世界の食糧問題。TFTは、先進国では肥満や生活習慣病予防のためにヘルシーフードでカロリーを抑えていただき、抑えた分を栄養豊富な給食にして開発途上国の子どもたちに届けています。給食は、貧しい子どもたちに栄養価の高い食事を提供するだけでなく、子どもを学校に通わせ教育を受けさせる動機付けとなり、学習効果の向上にもつながるため、大きな社会的意義を持っています。

開発途上国の飢餓と先進国の肥満や生活習慣病に同時に取り組む、日本発の社会貢献運動です。



©TABLE FOR TWO



©TABLE FOR TWO

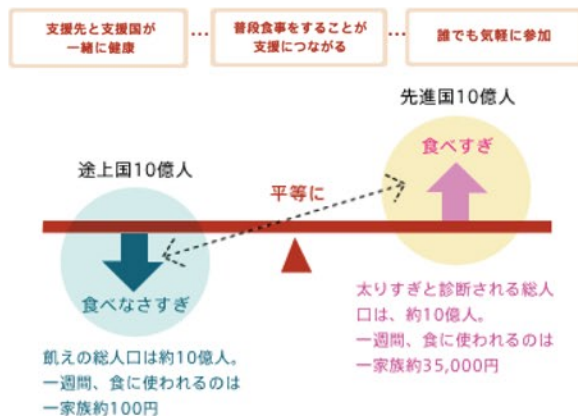


©TABLE FOR TWO



©TABLE FOR TWO

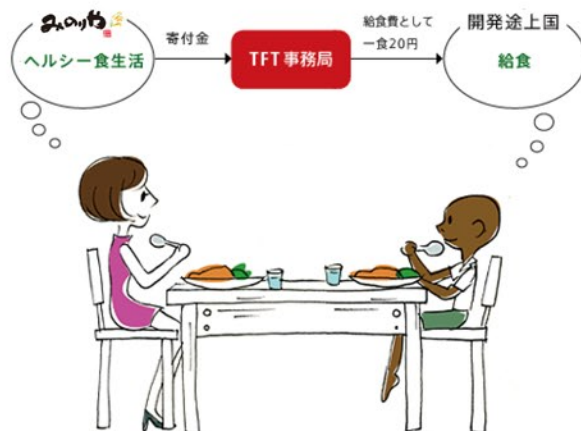
©TABLE FOR TWO



■プログラムの仕組み

「みのりや」では、お弁当ひとつにつき1円がTEBLE FOR TWOを通じて開発途上国の子供たちの学校給食になります。

【20円で温かい学校給食が1食提供されます。】



「給食が食べられるから!」この給食は、子どもたちの飢餓や栄養失調の克服だけでなく、「給食が食べられるから」という、学校へ通う動機付けにもなっているのです。給食の提供は、国づくりの支えとなって自立を促すことに役立っているのです



ボナバナ校長先生

学校給食が始まってから、咳をする子どもが少なくなりました。子どもたちの基礎体力は確実に上がっています。また、給食のない学校では午後の授業はありませんが、私たちの学校では給食のおかげで午後も授業が続けられるので、学力も上がっています。

TFT全体の現在の寄付給食数

1,478,778食

(2013年6月末現在)



TABLE FOR TWO